

## 室町時代

### <鎌倉幕府の滅亡>

鎌倉幕府のおとろえ

武士の中には荘園におしつたり、年貢を奪ったりする、①\_\_\_\_\_

という集団が現れる。

鎌倉幕府<sup>めつぼう</sup>の滅亡

1333年 ②\_\_\_\_\_天皇は、武士の③\_\_\_\_\_などに呼びかけて、鎌倉幕府を倒すために兵をあげる。

③は大阪の赤城城と千早城で幕府軍と戦い、御家人の④\_\_\_\_\_は六波羅探題を、  
新田義貞<sup>にったよしさだ</sup>は鎌倉に攻めこんで、鎌倉幕府<sup>ほろ</sup>を滅す。

### <建武の新政と南北朝の動乱>

1334年 後醍醐天皇を中心とする政治を開始。

➤ ①\_\_\_\_\_という。

しかし、②\_\_\_\_\_重視の政治で③\_\_\_\_\_の反感をかったため2年で失敗

\* ①に対する武家の不満が高まる。

1335年 ④\_\_\_\_\_が武家の復活を呼びかけて兵をあげる。

京都で新天皇(光明天皇)をたてる。(⑤\_\_\_\_\_という)

後醍醐天皇は逃げて現在の奈良県にある⑥\_\_\_\_\_で南朝をつくる

この京都(北朝)と奈良(南朝)の二人の天皇の対決を⑦\_\_\_\_\_と いう。(約60年  
続く。)

<室町幕府の成立>

① \_\_\_\_\_ 年、② \_\_\_\_\_ は③ \_\_\_\_\_ に任命され幕府をひく。→室町幕府の始まり

★室町幕府のしくみ

室町幕府のしくみは鎌倉幕府のしくみとほぼ同じで、執権の代わりに④ \_\_\_\_\_ を置く。

④は細川氏、斯波氏、畠山氏の⑤ \_\_\_\_\_ 大名とよばれる一族が交代でつく。

⑥ \_\_\_\_\_ を鎌倉に置き、関東、甲斐、伊豆を支配する。

3代将軍、⑦ \_\_\_\_\_ が1392年に南北朝を統一。

京都の室町に花の御所と呼ばれる大邸宅だいていたくを建てて政治を行なう。

<室町時代の貿易>

中国で元がおとろえ、日本は南北朝の動乱で幕府の支配力が弱まる。

① \_\_\_\_\_ とよばれる海賊かいぞくの活動がさかんになる。

1368年 中国では② \_\_\_\_\_ が建国

➤ ①のとりしまりを日本にもとめる。

☆ 日本は南北朝の動乱で大変で対応できず。

3代将軍足利義満の時代になってから対応

1404年 ③ \_\_\_\_\_ 貿易を開始。

・貿易を行なう際、①と区別するために、④ \_\_\_\_\_ という合わせ札を使用

## 歴史プリント

(輸出したもの) 刀、銅、まき絵など

(輸入したもの) 銅銭や生糸<sup>きいと</sup>、絹織物など

### 朝鮮半島

14世紀後半 李成桂<sup>りせいけい</sup>が朝鮮国を建国

- ◇ 朝鮮独自の文字⑤\_\_\_\_\_が出来る。
- ◇ 足利義満は日朝貿易をはじめる。→綿織物や仏教の経典を輸入

### 沖縄

15世紀はじめ 尚氏<sup>しょうし</sup>が⑥\_\_\_\_\_王国を建国。

- 首都に首里城を築く。
- 日本、中国、朝鮮、東南アジアの国々と⑦\_\_\_\_\_貿易を行なう。
- ◇ 他国からの輸入品を別の国へ輸出

## <民衆の生活>

### ★ 農村の様子

- ◇ 二毛作がひろがり、かんがい<sup>かんがい</sup>に水車、肥料に牛馬のふんや堆肥<sup>たいひ</sup>を使うようになる。
- ◇ 麻、くわ、わい、茶などの商品作物の栽培が広がる

・自治組織①\_\_\_\_\_をつくって団結し、長老を中心に、神社や寺で

②\_\_\_\_\_という会議を開き村のおきてをつくる。

・

## 歴史プリント

領主に税の負担の軽減を求め、要求が受け入れられないと③\_\_\_\_\_が起こるようになる。

### 主な一揆

- ・ 1428年 おうみ 近江(滋賀県)馬借たちが借金の帳消しを求める

④\_\_\_\_\_

- ・ 1485年 やましる 山城(京都) 応仁の乱にうんざりした農民が守護を追放

⑤\_\_\_\_\_

- ・ 1488年 かが 加賀(石川)一向宗(浄土真宗)の信徒がおこす⑥\_\_\_\_\_

### ★町の様子

- ・ 室町時代の商人や手工業者の同業者組合を ⑦\_\_\_\_\_という。
- ・ 高利貸を営む、⑧\_\_\_\_\_や⑨\_\_\_\_\_が出現。
- ・ 馬に荷物を乗せて運ぶ運送業者 ⑩\_\_\_\_\_
- ・ 交通の要地では⑪\_\_\_\_\_ (港の運送業、倉庫業者)
- ・ 京都で自治を行い、祇園祭を復興させた豊かな商工業者を⑫\_\_\_\_\_という。
- ・ 定期市の回数が増え、月に⑬\_\_\_\_\_回開かれるようになる。
- ・ さかい はかた 堺や博多の港では⑭\_\_\_\_\_
- ・ いせじんぐう うじやまだ 奈良、伊勢神宮、宇治山田の神社の近くでは⑮\_\_\_\_\_が発達。

### <応仁の乱>

6代将軍足利義教の死後、守護大名間の勢力争いが起こる。

## 歴史プリント

1467年

8代将軍①\_\_\_\_\_のときに、将軍の後継争いと、細川氏対山名氏の対立から②\_\_\_\_\_が始まる。

この戦乱は11年続き、京都は焼け野原になる。

→②をきっかけに、以後100年間の戦乱の時代を③\_\_\_\_\_時代という。

・守護大名の地位をうばったり、守護大名が成長して、③大名が各地に登場。

・③時代に始まった身分が下のものが上のものを倒す風潮<sup>ふうちょう</sup>を、

・④\_\_\_\_\_という。

・③大名がそれぞれの領国を支配するために⑤\_\_\_\_\_という、独自の法律を作った。

### <室町時代の文化>

#### ★3代将軍足利義満の時代

①\_\_\_\_\_文化

特徴 ②\_\_\_\_\_と③\_\_\_\_\_の文化が混ざり合う。

足利義満が京都の鹿苑寺<sup>ろくおんじ</sup>に④\_\_\_\_\_を建立<sup>こんりゅう</sup>。



#### ★8代足利義政の時代

⑤\_\_\_\_\_文化→禅宗<sup>ぜんしゅう</sup>の影響

特徴 ⑥\_\_\_\_\_文化

## 歴史プリント

足利義政は⑥\_\_\_\_\_を建てる。(⑦\_\_\_\_\_造←現在の和風建築のもととなる。)



・⑧\_\_\_\_\_は明にわたって水墨画すいぼくがを学び、大成させる。

・観阿弥かんあみ・世阿弥せあみの親子によって⑨\_\_\_\_\_が大成させられる。

・能の演技の合間に演じられた滑稽こっけいで短い劇を⑩\_\_\_\_\_という。

・「一寸法師」や「浦島太郎」などの絵入りの物語を ⑪\_\_\_\_\_という。

宗祇によって大成された、和歌の上の句と下の句を詠みついでいく文芸を⑫\_\_\_\_\_という。

## 解 答

- ・ \* 数値、読み方、表記法などは、主に使用している教科書、テキストに合わせてください。
- ・ \* 地名、人名などは出来るだけ漢字で書けるように練習しましょう。
- ・ \* 地名は必ず地図でどこにあるか確認してください。
- ・ \* 歴史の教科書の内容は改訂が多いので、現在使用している教科書で内容を確認してください。

### <鎌倉幕府の滅亡>

- ① 悪党 ② 後醍醐天皇 ごだいごてんのう ③ 楠木正成 くすのきまさしげ ④ 足利尊氏 あしかがたかうじ

### <建武の新政と南北朝の動乱>

- ① 建武の新政 けんむ ② 公家 くげ ③ 武士 ④ 足利尊氏 あしかがたかうじ ⑤ 北朝 ⑥ 吉野  
⑦ 南北朝の動乱

### <室町幕府の成立>

- ① 1336 ② 足利尊氏 ③ 征夷大將軍 ④ 管領 かんれい ⑤ 守護  
⑥ 鎌倉府 ⑦ 足利義満 あしかがよしみつ

### <室町時代の貿易>

- ① 倭寇 わこう ② 明 みん ③ 日明貿易 にちみん かんごう (勘合貿易)  
④ 勘合 かんごう ⑤ ハングル ⑥ 琉球 りゅうきゅう ⑦ 中継 なかつぎ

### <民衆の生活>

- ① 惣 そう ② 寄合 よりあい ③ 土一揆 つちいっき ④ 正長の土一揆 しょうちょう ⑤ 山城の国一揆 やましろのくに ⑥ 加賀の  
一向一揆 いっこういっぎ  
⑦ 座 ざ ⑧、⑨ 土倉 どそう 酒屋 さかや ⑩ 馬借 ばしゃく ⑪ 問 とい ⑫ 町衆 まちしゅう ⑬ 6 ⑭ 港町 みなとまち ⑮ 門前町 もんぜんまち

### <応仁の乱>

## 歴史プリント

- ① 足利義政 ② 応仁の乱 ③ 戦国 ④ <sup>げこくじょう</sup>下剋上 ⑤ <sup>ぶんこくほう</sup>分国法

### <室町時代の文化>

- ①北山 ②、③公家 武家 ④ <sup>きんかく</sup>金閣 ⑤ 東山 ⑥ 簡素で気品のある  
⑥ <sup>ぎんかく</sup>銀閣 ⑦ 書院 ⑧ <sup>せつしゅう</sup>雪舟 ⑨ <sup>のうがく</sup>能楽(能) ⑩ 狂言 ⑪ <sup>おとぎぞうし</sup>お伽草子  
⑫ <sup>れんが</sup>連歌
-